



令和 元年 9 月 4 日

「たおやかで平和な共生社会創生プログラム」東京セミナーを開催します
「Toward a flexible, enduring, peaceful society
ー観光ビジョン、ロボティクス、自動運転が作る日本の未来ー」

広島大学大学院博士課程教育リーディングプログラム「たおやかで平和な共生社会創生プログラム（通称：たおやかプログラム）」が東京でセミナーを開催します。たおやかプログラムは、世界の条件不利地域の多文化共生課題を解決する人材の育成を目指した 5 年一貫の博士プログラムです。

セミナーでは、「たおやかで平和な共生社会」の創生に必要な文化、技術、社会の 3 つの学際領域を各教授が研究紹介するとともに、プログラム修了生が在学中のプロジェクト経験などを発表します。またセミナー終了後に、参加者とプログラム学生・教員との交流会を実施します。

セミナー参加は無料です。たおやかプログラム及び地域・国際協力に興味を持つ皆様にお越し頂きますよう、よろしくお願い致します。

記

【日 時】2019 年 9 月 19 日（木）14：00-16：30

【場 所】キャンパスイノベーションセンター東京 2 階多目的室 1
（東京都港区芝浦 3-3-6）

【言 語】日本語（英語への同時通訳あり）

【対 象】首都圏を中心とした企業・学術機関のご担当者、広島大学出身者、
ご関心のある一般の方々

【参 加 費】無料

【申込方法】セミナーウェブページよりオンライン参加登録してください。
当日参加も受付けます。

<http://taoyaka.hiroshima-u.ac.jp/news/6628/>

【内 容】

14：00 ～ 国際協力学の紹介

- 平和協力分野 片柳 真理（国際協力研究科・教授）
- 教育協力分野 清水 欽也（国際協力研究科・教授）

14：35 ～ たおやかで平和な共生社会創生プログラムの紹介・学生募集について

15：10 ～ 研究紹介

- How will international tourism influence less-favored areas in Japan?
フンク カロリン（文化創生コース、総合科学研究科・教授）
- ロボティクス、VR、AI 技術を活用した高齢化社会の運動アシスト
栗田 雄一（技術創生コース、工学研究科・教授）
- 自動運転技術が条件不利地域を救う？
藤原 章正（プログラムコーディネーター、社会実装コース、国際協力研究科・教授）

15：55 ～ プログラム修了生の発表

16：15 ～ 交流会（16：30 閉会）

【お問い合わせ先】

広島大学たおやかプログラム事務局
TEL：082-424-6152 FAX：082-424-6954
e-mail：taoyaka-program@office.hiroshima-u.ac.jp



広島大学大学院

た
お
や
か
TAOYAKA

たおやかで平和な共生社会 創生プログラムセミナー

国際協力研究科 (IDEC) 学位取得セミナー

Toward a flexible, enduring, peaceful society

ー 観光ビジョン、ロボティクス、自動運転がつくる日本の未来 ー

日時 2019 9/19 Thu. 14:00 -16:30

場所 キャンパスイノベーションセンター東京
2階 多目的室1

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-3-6 田町駅(芝浦口)徒歩1分

参加費無料・英語への同時通訳有



藤原 章正
国際協力研究科・教授

メッセージ：プログラムコーディネーター

たおやかプログラムは「たおやかで平和な共生社会」の創生を目指す5年一貫の博士プログラムです。文系や理系を問わず、様々な国籍の学生と一緒に学んでいます。学生は、国内外の高齢化や貧困、格差など様々な困難に直面するコミュニティとともにその解決に取り組み、自らの高度な専門性を磨きあげるとともに、世界を俯瞰する視野とバランス感覚を身につけます。

本セミナーでは、「たおやかで平和な共生社会」の創生に必要な文化・技術・社会の3つの学際領域からの最新研究のほか、プログラム生が取り組んでいる活動を紹介します。セミナー後には、プログラムの教員や学生と交流する機会もあります。是非ご参加下さい。

プログラム

14:00 国際協力学の紹介

- 平和協力分野 片柳 真理 (国際協力研究科・教授)
- 教育協力分野 清水 欽也 (国際協力研究科・教授)

14:35 たおやかで平和な共生社会創生プログラムの紹介・学生募集について

15:10 研究紹介

- How will international tourism influence less-favored areas in Japan?
フンク カロリン (文化創生コース、総合科学研究科・教授)
- ロボティクス, VR, AI技術を活用した高齢化社会の運動アシスト
栗田 雄一 (技術創生コース、工学研究科・教授)
- 自動運転技術が条件不利地域を救う?

藤原 章正 (プログラムコーディネーター、社会実装コース、国際協力研究科・教授)

15:55 プログラム修了生の発表

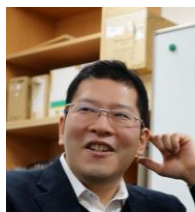
16:15 交流会

オンライン参加登録はこちらから

<http://taoyaka.hiroshima-u.ac.jp/news/6628/>



フンク カロリン
総合科学研究科・教授



栗田 雄一
工学研究科・教授



Hiroshima University
Graduate School

た
お
や
か
TAOYAKA

TAOYAKA Program Seminar

IDEC Seminar for Degree Acquisition

Toward a flexible, enduring, peaceful society

- shaped with tourism vision, robotics, and autonomous driving -

Date

2019 9/19 Thu. 14:00 -16:30

Venue

Campus Innovation Center Tokyo

Multipurpose Room 1, Second floor

Shibaura, Minato-ku, Tokyo (A minute walk from Tamachi Sta.)

Admission Free/Simultaneous translation provided in English



Message from Program Coordinator

TAOYAKA Program is a five-year Ph. D. program that aims to foster future global leaders who contribute to designing a flexible, enduring, peaceful society. In this program, multinational students from different disciplines enhance their expertise and gain broad perspectives through working along with local communities to figure out solutions to solve the issues such as aging societies, poverty, and various disparities. I hope you will grasp the idea of TAOYAKA Program through the research introduction by 3 professors of the Program and our students' research activities. We are also looking forward to interact with you at the networking session.

(Akimasa FUJIWARA, Professor, Graduate School for International Development and Cooperation (IDEC))

Program

14:00 Introduction of International Cooperation Studies

- International Peace Cooperation
Prof. Mari KATAYANAGI, IDEC
- International Cooperation in Education
Prof. Kinya SHIMIZU, IDEC

14:35 Introduction of TAOYAKA Program

15:10 Research in Progress

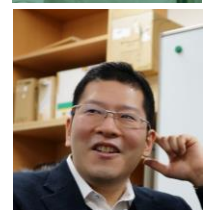
- How will international tourism influence less-favored areas in Japan?
Prof. Carolin FUNCK, Cultural Creation Course, Graduate School of Integrated Arts and Sciences
- Physical assistive system using robotics, VR, and AI technology
Prof. Yuichi KURITA, Technical Creation Course, Graduate School of Engineering
- Can self-driving technology save disadvantaged areas?
Prof. Akimasa FUJIWARA, Social Implementation Course, IDEC

15:55 TAOYAKA graduate's Presentation

16:15 Networking Session



Professor
Carolin Funck



Professor
Yuichi Kurita



Register from here

<http://taoyaka.hiroshima-u.ac.jp/news/6629/>